



## 2018-2019 年度 第 1779 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：田中正夫 幹事：磯貝 太 広報委員会リーダー：若林博純

例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ<<水曜 12:30>>

事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内

TEL：028-635-5511（ホテルニューイタヤ）



7 月 第 2 例会

2018 年 7 月 11 日 (水)



会員数 53 名 出席 23 名

司 会

山本 敬三 会場監督 (S. A. A)

本日の例会が楽しく、秩序正しく運営されるよう、心を配り気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるよう設営、監督します。

- ロータリーソング「我らの生業」

ビジター紹介

仁平 尚輝 親睦委員

- 米山奨学生 マハラザン・サハン・シラさん

会長の時間

田中 正夫 会長

こんにちは。

西日本で大変な災害が起きてしまいました。大勢の方々が亡くなるという人的被害に心が痛みますが、今後長期間にわたって、さまざまな悪影響が予想されます。そのようなことを少しでも和らげるために、RI2550 地区で義援金を募集しています。皆様のご協力をお願いいたします。

本日の例会では、前会長の坂本さんと前幹事の藤島さんから卓話をいただきます。よろしく願い申し上げます。

本日の例会が、少しでも皆様のお役にたてますことを願ひまして、会長の挨拶とさせていただきます。

米山記念奨学会報告

§ 米山奨学生マハラザン・サハン・シラさんに奨学金の支給がございました。

幹事報告

磯貝 太 幹事

§ 西日本地方平成 30 年 7 月豪雨災害義援金のご協力をお願い致します。

§ 7 月 18・25 日各委員会委員長方針発表となります。ご準備をお願い致します。

§ スペシャルオリンピックス日本・栃木より 7 月 16 日(月・祝)11:30 より宇都宮オリオン市民広場に於いて結団式が開催されます。(回覧)

## スマイルボックス委員会報告

## 長谷川 博夫 委員長

- § 田中正夫会長 坂本さん藤島さん、ありがとうございました。卓話よろしくお願い致します。
- § 坂本昭一会員 1年を振り返ってのお話をさせていただきます。
- § 藤島 拓会員 過ぎてしまうと1年間はあっという間でしたが、思い起こすといろいろあったような気がします。本日、お時間をいただき、1年を振り返らせていただきます。よろしくお願い致します。
- § 喜内敏夫会員 田中年度、初日を休んですみませんでした。本日は1年を振り返って、坂本前会長、藤島前幹事ご苦労様でした。
- § 高久和男会員 坂本さん藤島さんご苦労様でした。楽しい年度でした。
- § 中野智之会員 今日元気な笑顔です。
- § 佐々木隆会員 御無沙汰してしまい申し訳ございません。夏真盛りですのでご自愛ください。

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました 今週の金額 12,000 円

## 前会長・前幹事 卓話

## 坂本 昭一 会員 (2017-2018 年度会長)

## 「1年を振り返って」

1年間、皆様の御支援ご協力を得て会長を辞することができました。心より感謝申し上げます、ありがとうございました。

RI 会長イアン・H・S ライズリー氏はロータリーに変化をもたらす。と掲げました。この方針を受け、第 2550 地区太城敏之ガバナーは「チャレンジ&イノベーション」挑戦と変革という目標を掲げました。新しいことへの挑戦と未来を見据えた「変革」をおこすためと呼びかけました。

私は1年間の会長方針をどうするか、色々と考えました。そこで、宇都宮南ロータリークラブは創立 35 周年を迎え 40 周年に向けて、各委員会が将来に向けて一丸となり、もう一度クラブが原点に立ち戻り足元を見直しながら進んでいきます。「新しい発想でロータリーを」をテーマに、クラブ運営方針を述べました。委員会活動の充実例会を楽しく有意義なものにしたいと思い、例会がマンネリ化しているので、これを参考に考え工夫を凝らしながら、各委員会と連携を取りながら例会に出席する事の意義を認識して、委員会の充実を図って行きました。また、リーダーシップを身に付けることにより一層のレベル挨拶プログラムを図り、クラブの活性化を目標としました。

(中略)

- ・機能するクラブとは
- ・原点である職業奉仕活動と実践を進める ・ロータリーを楽しもう 親睦・愛好会活動
- ・クラブ目標 会員増強・持続性のある奉仕活動 ・ロータリー財団寄付

この1年間、無事に会長の役を果たすことができたのも藤島幹事のお蔭です。深く感謝しております。会員の皆様、1年間ご協力ありがとうございました。



## 藤島 拓 会員 (2017-2018 年度幹事)

## 「1 年を振り返って」



この1年間の長い間、会員皆様のご協力を頂き、幹事を務めることが出来ました事に対しまして、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

振り返りますと、昨年7月5、6日に発生した九州北部豪雨被害義援金募金活動からスタートしたのですが、残念なことに、今年も西日本豪雨が発生してしまいました。死者・不明者合わせて200人を超えるという非常に厳しい状況が、今なお継続・拡大しており、何と云ってよいか言葉が続きません。

また、今年の2月には台湾東部地震が発生しており、今後災害が続くことのないように、念願せずにはられません。

さて、クラブ活動を振り返れば、1年半前の2016年12月7日の「年次総会」で坂本会長が理事役員を発表し決議していただき、幹事（次年）としての職務が始まりました。

当初は、前年幹事が経験豊富な「関口会員」だったので、関口幹事をお手本に頑張ろうと考え、関口幹事の取組等を拝見しておりましたが、ロータリーを知らない自分にとっては、「関口幹事」のような手際のよい、対応等はとても出来ないし、幹事を失敗したらどうしよう、毎週出席できなかつたらどうしよう、坂本会長に迷惑をかけたらどうしよう、などなど、1年間という経験した事の無い長期間に対する「先の見えない不安」や「プレッシャー」を毎日、感じながらスタートいたしました。

29年7月の坂本年度に入る前に、「1月の被選理事会」「3月の第1回次年度理事会」「4月の第2回次年度理事会及び地区協議会」「5月の第3回次年度理事会」「6月の第4回次年度理事会」を「安齋年度」を参考に、わからないなりに「坂本会長」のご指示と励ましをいただきながら、準備し開催させていただきました。

内容は、関口幹事作成の議事録等をお手本にさせていただき本当に助かりました。ありがとうございました。

振り返ってみると、この1月から6月までの準備期間中の「坂本会長との打合せ」や「役員会での審議」を行う中で、いろんな方々からのアドバイスや励ましの言葉をいただき、少しずつですが前向きに取り組んで行こうという気持ちになれたと感じております。坂本会長を始め励ましをいただいた方々には、心から感謝申し上げます。

坂本年度の会長方針は①委員会活動の充実 ②原点である職業奉仕活動 ③ロータリーを楽しもう（趣味の会での親睦）でございました。

1. 委員会活動の充実につきましては、年度当初に「合同委員会」を開催したものの、その後は委員会を開催する余裕も無く、年度の計画実施を優先させ担当委員長との打合せのみで進めてしまいました。もう少し、各委員長と相談し、活動計画実施について委員会を開催するべきであったと反省しております。
2. 職業奉仕につきましては、坂本会長が「ロータリーの原点である職業奉仕を推し進める」ために、村上会員に「奉仕プロジェクト委員会リーダー及び職業奉仕委員長」をお願いし「9月に卓話」「4月にミットヨの職場訪問」を実施していただき、職業奉仕について考え、学ぶことが出来ました。村上委員長ありがとうございました。
3. ロータリーを楽しもう（趣味の会）を実施する事を目的として、1月に「親睦サークルについて」テーブルミーティングを開催いたしました。

そして、その後、2月に山歩きの会「蔵王樹氷と温泉の旅」3月「そば手打ち趣味の会」4月に「クラブ内コンペ」を開催していただきました。

また、野球部は昨年10月開催予定の地区野球大会が2度も台風により延期となりましたが、今年の5月に開催された大会で見事優勝し4連覇を成し遂げました。

それぞれが、非常に盛り上がり会員相互の親睦を深めることができました。

準備等段取りをしていただいた各親睦サークルの方々に心から感謝申し上げます。

今後も親睦サークル活動が盛り上がり、ますます会員間の親睦が深まり、会員が南ロータリークラブ活動を楽しむことができますように心から願いたします。

年4回(9月、11月、3月、6月)開催された、第3グループA・B会長幹事会に参加する事によって、他クラブの活動状況を知る事や会長・幹事様と親睦を深める事が出来た事は、非常に有意義な経験となりました。

また、南クラブ初の地区財団補助金事業として、「宇都宮南高校インターアクト南風倶楽部 合同清掃奉仕活動」に幹事としてかかわる事ができ、素晴らしい経験ができたと思っております。

残念なことは、先輩である「小林会員」が9月4日にご逝去されたことです。「小林会員」が幹事をされたときに、副幹事としていろいろ勉強させていただいたので、必ず元気になって南クラブに戻って来てくれると信じていたので非常に残念でなりません。しかし、30年4月に「小林会員」の思いを引き継いでいる「関 昌也会員」が南クラブの仲間入りをしていただき、心から感謝申し上げます。

振り返り、思い出せば出すほど、いろいろな貴重な経験をさせていただき、成長する事の出来た1年間であったと感じております。

最後になりますが、1年間 ご指導・ご協力いただきまして本当にありがとうございました。

**出席報告 田島 久夫 副委員長**

会員数 53名 前々回 6月27日  
 出席数 23名 訂正率 100%  
 欠席数 30名  
 出席率 53.49%

**例会予定**

第1780回 7月18日(水)  
 クラブアッセンブリー  
 本年度委員会事業計画

**プログラム**

日付	時間	プログラム	例会場
第1781回 7月25日(水)	12:30~13:30	クラブアッセンブリー 本年度委員会事業計画	ホテルニューイタヤ